



や も り だ よ り 家 守 便り

自らの事業を紹介し、
起業家数人がそれぞれ三分間で
自らの事業を紹介し、
参加者が

大会として開催されました。

行事『地域クラウド交流会』が、六
月二十九日に山梨県で初めて、甲府
で地域活性化を目指す交流会形式の

地域住民が起業家の応援を通して
地域活性化を目指す交流会形式の
紹介させていただきました！



《家守家山梨(やもりややまなし) 地域貢献型空き家活用事業1周年を超えて》

はじめまして！家守家山梨代表家守の酒井大介と申します！(^.^)/ 突然ですが『家守(やもり)』という職業をご存知でしょうか。簡単に言うと、大家さんの代わりに物件の店子(借り手)を探し、家賃を集めて大家さんに支払うお仕事です。ただ家賃を取り立てるのではなく、家賃の支払いが滞らない様に、店子にお仕事を世話したり、健康を気遣ったりと、あらゆる悩みの相談に乗ってくれるので、江戸のまちは多くの家守の活躍によって円滑に回っていたそうです。少子化が改善しないのは『子育てしづらい社会』だからで、その原因は『孤立』にあると考えています。昭和・平成と核家族化が進み、大家族の持っていた子育て機能は失われましたが、今更大家族には戻せません。そこで、多様な世帯が暮らす江戸のまちに核家族でも子育てできる環境を整えた家守の役割が、今こそ必要と感じています。

長らく空き家率全国1位だった山梨県は、昨年ようやくその地位を脱したものの未だに3位。家守家山梨の『地域貢献型空き家活用事業』は、県内に多数存在して放置すれば負の遺産になってしまう空き家を管理して子育てしやすい環境を整えるための資源として活用していきます。『地域貢献型空き家活用事業』は地域との繋がりがあってこそです。今後も地域の方々との関係を大切にしながら第1号物件を丁寧に活用しつつ、地域に眠る空き家を探して、更なる地域貢献を目指してまいりますので、皆様、応援よろしくお願ひいたします!!

3

「一番応援したい」と思った起業家
に投票して優勝者を決めます。

家守家山梨はこの場をお借りして
投票して優勝者を決めます。

地域貢献型空き家活用事業を紹介さ
せていただきました。うちの複雑で
わかりづらい事業の説明を、多くの方

に集中して聞いていただける機会
をいただきました。大変有り難いです。
そこで、大変有り難いです。

なお、優勝者は山梨の水素産業の
知名度向上を目指して水素で音楽活
動を行うMIZUNONEプロジェクト

主宰の「水素のお兄さんとびchan」
でした。おめでとうございます！



だいよんじゅうごかい 第四十五回『にじいろフードパー

ントリー甲府朝日』を開催!

六月十七日に開催した第四十五回

は、令和六年度実施事業向けに『赤い

羽根共同募金』からいただいた

助成金を活動費に、塩山成田山

新勝寺様および伊藤様ご提供のお

米、齊藤農園様ご提供の玉葱、匿名様

ご提供の胡瓜、パルシステム山梨様

ご提供の様々なお野菜と果物、株式

会社ろすまりん様からご提供いただ

いた『さくらかほるクッキー』、

早野組様ご提供の武田ヴァンフォー

を行なう地域が全国各地にあります。



レ牛乳、『ファミマフードパー

ライブ』を中心様々なフード

ドライブにご寄付いただい

た食料品等々を四十四世帯

百六十七名の生活にお困り

の方々へお配りしました。

八月七日は何の日?

八月七日は『七夕』です。…といわれると、

不思議に感じるでしょうか? 七夕は本来、

旧暦の七月七日の行事で、これを現在の新暦

に当てはめると七月末から八月末辺りになる

ため、本来の時期に近い八月七日に七夕祭り

を行なう地域が全国各地にあります。

旧暦で七夕を祝うのは七夕が季節の行事だからで、織姫と彦星が年に一度だけ出会える日に願い事をする

のに、梅雨も明けておらず、夜中に

なつても彦星が空高く上がりない

新暦の七月七日は向かないためです。

編集後記 季節感は大切ですね。



少子化を打破して日本を救おう!!

家守家山梨 代表家守 CycleSpace管理人 保育士 防災士

酒井 大介
Daisuke Sakai

〒400-0014
山梨県甲府市古府中町4922-1
TEL 090-5431-5586
E-mail howehow@pop21.odn.ne.jp
Facebookもやってます!

